

多摩地域自治体における食品ロス削減の取り組み

ごみ・環境ビジョン 21 運営委員 小野寺 勲



家庭から出る可燃ごみの3～4割は生ごみであり、焼却ごみを削減するためには、生ごみ資源化と食品ロス削減により生ごみを減らす必要があります。ごみっと・SUN vol.38で、多摩地域自治体における生ごみ資源化の取り組み状況について取りまとめたのに続けて、本稿では、食品ロス削減の取り組み状況を取りまとめました。

▶ 家庭の食品ロス削減

● 食品ロス削減の啓発

「食品ロス」とは、「本来食べられるのに捨てられてしまう食品」をいい、家庭から排出される食品ロスは、発生要因によって以下の3つに分類されています。

食品ロス削減のための啓発では、食べ物を捨てるのはもったいないことを訴えるとともに、食品ロスを発生させないために心がけたい取り組みを例示しています。

※太字は、例示している自治体が比較的多い取り組み。

- ① 直接廃棄の削減(使い切り)(27自治体)
 - 直接廃棄：手つかずのまま廃棄されるもの。
 - ・適切に保存する
 - ・冷蔵庫の中の食材を見えやすいように整理する
 - ・日頃からまたは買い物前に冷蔵庫内の食材の在庫や賞味・消費期限をチェックする
 - ・賞味期限が過ぎてもすぐに捨てずに、食べられるかどうかを五感で判断する
 - ・あらかじめ献立を決めて買い物に行く
 - ・買い物リストを作って持参する
 - ・買すぎない
 - ・食材を使い切るように調理の仕方や献立を工夫する
- ② 食べ残しの削減(食べ切り)(24自治体)
 - 食べ残し：食卓にのぼった食品で食べ切らずに廃棄されるもの。
 - ・料理を作りすぎない
 - ・残さず食べる
 - ・余った料理を別の料理に作り替える(リメイクする)
- ③ 過剰除去の削減(エコクッキング)(22自治体)
 - 過剰除去：厚くむき過ぎた野菜の皮など、食べられない部分を除去する際に、過剰に除去される食べられる部分。
 - ・野菜や果物の葉、茎、芯、皮も、なるべく食べるようにして、調理くずを減らす
 - ・野菜の皮などを煮出してベジブロス(野菜だし)として活用する
- フードドライブの活用
 - フードドライブは、家庭で余っている賞味期限前の食品を回収し、フードバンクや福祉団体などを通じて食料品の支援を必要としている生活困窮家庭や子ども食堂、福祉施設などに無償提供する活動で、食品ロス

削減にも寄与しています。回収方法としては、次の4つのパターンがあります。

- ① 常設受付窓口での回収(15自治体)
- ② 臨時受付拠点での回収(15自治体)
- ③ イベントでの回収(6自治体)
- ④ フードバンクによる回収(11自治体)

▶ 飲食店の食品ロス(食べ残し)削減

● 外食での食べ残し削減の呼びかけ(15自治体)

- ・注文しすぎない
- ・残さず食べる
- ・食べ残した料理は持ち帰る

● 食べ切り運動(3010運動)(16自治体)

宴会での食べ残し削減を推進するキャンペーン。宴会の開始後の30分と終了前の10分は自分の席で料理を楽しむことを呼びかけています。

● 食べ切り協力店登録制度(9自治体)

食べ残し削減に取り組んでもらえる飲食店を食べ切り協力店として登録し、公表することで、飲食店による利用客に食べ残し削減を促す取り組みを推進するもの。

● フードシェアリングサービス「TABETE」の活用(1自治体)

飲食店は余った料理をスマホアプリに割引価格で出品、利用者はアプリで購入し、クレジットカードで決済して、商品を店舗で受け取ります。出品者は加盟登録、利用者はユーザー登録が必要です。運営会社は(株)コークッキング(本社：東京都港区)。

▶ 小売店の食品ロス(売れ残り)削減

● てまえどりの呼びかけ(18自治体)

- ・商品棚の手前にある期限間近の商品から購入する

● 食品ロス削減マッチングサービス「タバスケ」の活用(3自治体)

食料品店や飲食店は売れ残り商品等をウェブサイトにて割引価格で出品、利用者はスマホやパソコンで購入予約し、支払いと商品の受け取りは店舗で行います。出品者は協力店登録、利用者はユーザー登録が必要。運営会社は(株)G-Place(ジープレイス)(本社：京都府長岡京市)。

多摩地域自治体の食品ロス削減の取り組み一覧

自治体名	家庭の食品ロス削減							飲食店の食品ロス削減				小売店の食品ロス削減	
	食品ロス削減の啓発			フードドライブの活用				外食での食べ残し削減の呼びかけ	食べ切り運動 (3010運動)	食べ切り協力店登録制度 (登録店舗数)	「TABETE」の活用	てまえどりの呼びかけ	食品ロス削減マッチングサービス「タベスケ」の活用
	直接廃棄の削減 (使い切り)	食べ残しの削減 (食べ切り)	過剰除去の削減 (エコクッキング)	常設受付窓口での回収	臨時受付拠点での回収	イベントでの回収	フードバンクによる回収						
八王子市	●	●	●	●			●	●	253		●	●	
立川市	●	●	●				●	●	66		●		
武蔵野市	●	●				●	●			●	●		
三鷹市	●	●	●	●	●			●	15		●		
青梅市	●	●	●	●			●	●			●		
府中市	●	●	●		●		●		49		●		
昭島市	●		●	●	●		●	●					
調布市	●	●	●		●		●				●		
町田市	●	●	●	●	●			●	12				
小金井市	●	●	●		●	●		●	19		●	●	
小平市	●	●	●	●	●			●	●		●		
日野市	●	●	●	●			●	●			●		
東村山市	●	●	●		●	●		●	●				
国分寺市	●	●		●	●	●		●			●		
国立市	●	●	●				●	●	●		●		
福生市	●	●	●	●		●		●	●		●		
狛江市							●						
東大和市	●	●			●	●		●	15		●	●	
清瀬市	●	●	●	●				●					
東久留米市	●		●	●				●			●		
武蔵村山市	●	●			●			●	●				
多摩市	●	●	●	●				●	38				
稲城市	●	●	●	●	●			●			●		
羽村市				●			●						
あきる野市	●	●	●		●				8		●		
西東京市	●	●	●		●			●	●				
瑞穂町	●	●	●	●				●					
日の出町	●	●	●										
檜原村													
奥多摩町	●				●						●		
自治体数	27	24	22	15	15	6	11	15	16	9	1	18	3

※啓発・呼びかけは、最近3年間に、ホームページ、ごみ情報紙、広報紙、ごみ分別ガイドなどの広報媒体やPOPを使って行われているもの。